# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-293333

(43)Date of publication of application: 20.10.2000

(51)Int.CI.

G06F 3/12 B41J 29/38

G06F 3/00

(21)Application number: 11-103634

(71)Applicant : SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing:

12.04.1999

(72)Inventor: NOZAWA SHINJI

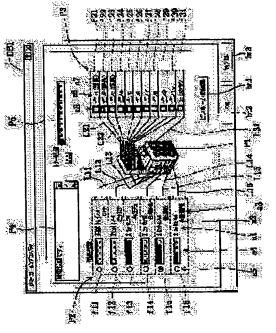
(54) DEVICE AND METHOD FOR SETTING PRINT INFORMATION AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve operability when a printer

driver sets paper feeding and paper ejection.

SOLUTION: The dialog box DB1 of a 'property' is shown on a display. In the box DB1, the image P1 of drawing showing the appearance of a printer in a pattern manner, a paper feeding bulletin column P2 showing information about paper feeding to a printer, a paper ejection bulletin column P3 showing information about paper ejection from the printer are shown while associated by leader lines L11 to L16 and L21 to L31. Thereby, when both paper feeding setting and paper ejection setting are performed, cards do not have to be switched. The column P2 is provided with a radio button a5 corresponding to a tray 1 and a cassette 5, and a paper feeding housing part desired to be used can be selected by clicking the button a5. The column P3 is provided with a check box a8 corresponding to a bin 10 and the tray 1, and an ejection paper housing part desired to output can be selected by clicking the box a8.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japan Patent Office

(16) 日本国特許庁 (JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-29333A) (P2000-29333A) (43)公開日 平成12年10月20日 (2000-10.20)

デーマュード (移執)	C 20061	M 5B021	Z 5E501	¥	(全21月)		/株式会社	東京都新宿区西新宿2丁目4番1号		<b>市三丁目3番5号 セイコー</b>	£.		幸徒 (外2名)			破策国に続く
	3/12		29/38	3/00 654		000002369	セイコーエプンン核式会社	東京都新宿区西第	野衛 其句	長野県諏訪市大和三丁目3番5号	<b>ドプンン株式会社内</b>	100096817	弁理士 五十嵐			
F I	G 0 6 F		B41J	G 0 6 F	0.1	(71)出頤人 000002369			(72)発明者			(74)代理人				
概別記号				654	審査請求 未請求 請求項の数48	<b>特顯平11-103634</b>		平成11年4月12日(1999.4.12)								
	3/12		29/38	3/00	#											
(51) Int. C1.7	G06F		B41J	G 0 6 F		(21)出题备号		(22) 出題日								

(54) 【発明の名称】印刷情報設定装置およびその方法並びに配録媒体

(57) [財哲]

【映題】 プリンタドライバによる給紙と排紙の設定時 り破作枠を貼める。

ログボックスDB1を表示する。ダイアログボックスD 【解決手段】 ディスプレイに「プロパティ」のダイア 31によって関連づけて表示される。このため、給紙股 定、排紙設定の両方を行なう際に、カードの切り替えが 必暇ない。 格徴越示戯P2には、1のトレイと5のかわ B1には、プリンタの外観を模式的に示す絵図の画像P 1と、プリンタへの給紙に関わる情報を示す給紙掲示欄 P2と、プリンタからの排紙に関わる情報を示す排紙掲 ットに対応するラジオボタン85が散けられており、こ れをクリックすることで使用したい給紙収納部を踏択す ることができる。排紙掲示楹P3には、10のピンと1 おり、これをクリックすることで出力したい排紙収納部 示値P3とが、引き出じ様L11~L16,L21~L のトワイに対応するチョック ボックスョ 8 が設けられて

を踏択することができる。

Z00 111 EI J **4** 1 813

| 特許語次の範囲 |

「簡末項1】 ・ 数示装置と入力装置とを備え、 飲穀示装 聖にデータ入力用の闽面領域を設示しつの、数画面倒域 て、所定の印刷装置における印刷のための各種情報を設 の内容に従う前記入力装置からの入力ゲータに基づい

独かドナ学年起で越った国連のナト投示させの投示動物 前配画面領域内に、前配印刷装置に対応する画像である 印刷装置画像と、前配印刷装置への給紙に関わる僚報を 示す給紙掲示欄と、前配印刷装置からの排紙に関わる情 促する印刷価格数定被置であって、 年段を備える印刷情報設定装置。

【詩水項2】 前配表示制御手段は、前配印刷装置の外 **親を示す絵図を前配印刷装置画像として表示させる手段** を備える請求項1に配数の印刷情報散定装置

の片側に前配給紙掲示機を、前配印刷装置画像の他の片 側に前記排紙掲示機をそれぞれ配置する手段を備える前 [晴水項3] 前記表示制御手段は、前配印刷装置画像 水項1または2に配位の印刷情報設定装置。

に、前記印刷装置画像と給紙掲示数とを関連づける椽条 と、前配印刷装置画像と前配排紙掲示樹とを関連づける 株条とをそれぞれ衰示させる手段を備える請求項1ない 【晴水頃4】 前配表示制御手段は、前配画面領域内 し3のいずれかに配数の四別右級数応被買。 (語水項5) 請求項1ないし4のいずれかに配載の印 別情報散促液質かあった。 们配表示制御手段は、

前配給根掲示欄に、前配印刷装置にセットされる複数の 給紙収納部にそれぞれ対応する複数の画像を表示させる 給無収納部表示手段と 前配給無収納部表示手段にて表示される前配複数の画像 の内で、前的中国装置で現在使用し得る状態にある結果 収納部に対応する画像を、他の給紙収納部の画像と職別 可能に表示させる給紙収納部職別表示手段とを備える印 **则情報散定装置** 

【簡求項6】 簡求項5に配載の印刷情報設定装置であ

村配入力装置からの入力データに基心にて、前配給紙収 **村部表示手段にて安示される前記複数の画像から一の画** 像を選択する給紙収納部選択手段と、

し得る状態にある給紙収納部として設定する給板収納部 **削配選択された給紙収納部を、前配印刷装置で現在使用** 改定手段とを備える印刷情報数定装置。

[情水項7] 請水項1ないし6のいずれかに配数の印 竹配印刷装置から給板の換量についての情報を受け取る 給紙残盘情報受取手段を備え、 当情報設定装置かめった、

节的教示動御手段は、世間段に取りた畜戯に越んへ結束 の残量を表示させる給紙残益安示手段を備える印刷情報

ය 【請求項8】 請求項1ないし7のいずれかに配戴の印

**帯照2000-293333** 

1

3

**密索整数応液面かをりた、** 

**前配印刷装置から排紙の取り残し状妃についての情報を** 受け取る排紙取り残し情報受取手段を備え

行配扱示慰御手殴は、哲配受け取った依頼に揺びく排紙 の取り残し状況を投示させる排紙取出情報表示手段を備 える印刷権裁数定装置。

手段を備える請求項1ないし8のいずれかに配載の印刷 に、前配印刷装置にセットされる複数の排紙収納部にそ れぞれ対応する複数の画像を表示させる排紙収納部表示 【前水項 9】 前配表示慰御手段は、前配詐無掲示機 으

[静水項10] 弱水項9に配戴の印刷情報数定装置で あって、

右极数定装距。

の内で、前配印刷装置で現在使用し得る状態にある排紙 可能に表示させる排紙収納部籠別表示手段を備える印刷 前配排紙収納部表示手段にて表示される前配複数の画像 収納部に対応する画像を、他の排紙収納部の画像と職別 情報散定装置。

【硝水項11】 請水項10に配載の印刷情報設定装置 **村配入力装置からの入力データに基ムいて、村配排紙収 であっ**た、 ន

竹配選択された排紙収納部を、前配印刷装置で現在使用 納部接示手段にて接示される前配複数の画像から1また し得る状態にある排紙収納部として設定する排紙収納部 は複数の画像を選択する排紙収納制選択手段と、

【精水項12】 硝水項9ないし11のいずれかに記載 散定手段とを偉える印刷情報数定装置。 の臼曳着雄駿所被闘かむった

枸配表示慰御手段は、前配が紙収材部接示手段にて投示 される前配複数の画像に、当数画像に対応する排紙収納 釣の前配使用権を示す使用権情報を付して表示させる手 前配複数の排紙収納部に個別に使用者の使用権を設定す る使用権設定手段を備え、

္က

[前求項13] 間求項9ないし12のいずれかに配益 の四型情報数の雑聞かめった。 段を備える印刷情報散定装置

**おしてソータとして使用することを設定するソータ設定** 竹配複数の排板収粧部から選択した複数の排紙収粧部に

像に対して、ソータとしての使用を示す情報を付して姿 前配表示制御手段は、前配ソータ散定手段によりソータ としての使用が数定された学板反射的に対応する前配画 示させる手段を備える印刷情報設定装置。 手段を備え、 各

四別条件に基づいた性的複数の排類収益的の内がの使用 可能な排紙収納部を設定する使用排紙収納部設定手段 竹配数定された使用可能な排紙収納部に対応する画像だ けが表示されるように、前配排紙収納部表示手段での姿

請求項14に記載の印刷情報設定装置 [語水項15] 加配複数の排紙収納部に個別に使用者の使用権を設定す

前配使用排紙収納部設定手段は、前配設定された使用権 を前記印刷条件として設定する構成である印刷情報設定 る使用植散定手段を備え、

[静水項16] 開水項14に配数の印刷情報設定装置

2

前記複数の排紙収納部から選択した複数の排紙収納部に 対してソータとして使用することを設定するソータ設定

としての使用を前配印刷条件として設定する構成である 前記使用排紙収納部設定手段は、前記設定されたソータ

[帝太項17] 請次項14に記載の印刷情報設定装置 印刷情報設定装置。

たあって.

**粗類を前記印刷条件として設定する構成である印刷情報** 前配使用排紙収納部設定手段は、前配数定された給紙の 竹配印刷装置への給紙の種類を設定する手段を備え、 設定装置。

[酵水項18] 請水項1ないし17のいずれかに配斂

前配印刷装置の動作の状態についての情報を受け取る動 の印刷複数的深端的かわり、

内に表示させる動作状態表示手段とを備える印刷情報数 哲的受け取った情報に描んく動作の状態を哲配画面倒換 作状植情觀受取手段と、

[静水項19] 請水項1ないし18のいずれかに配鉱 の印刷指数数応波倒いめった、

**竹配印刷装置から消耗品の残量についての情報を受け取** る消耗品残量情報受取手段と、

竹配受け取った情報に払びへ消耗品の投金を前配画面倒 坂内に安示させる消耗品残量表示手段とを備える印刷情 報數定装置。

を扱示させる基本設定情報投示制御手段を備える請求項 [ 稍水項 2 0 ] 前配按示制御手段は、前配印刷装置画 数の位置に、印刷品質に関わる基本数定についての情報 1ないし19に記載の印刷情報設定装置。

[開水項21] 前記基本設定情報表示制御手段により を変更しうる構成とする手段を備える耐水項20に配載 り選択可能とし、当数選択がなされたときに、当数倍級 数示される前配情報を、前配入力装置を用いた操作によ の印刷複数数定装置。

【酵水項22】 前記表示制御手段は、前配印刷装置画 像の位置に、前記印刷装置における印刷時の用紙の模法 経路を示す画像を表示させる手段を備える請求項 1 ない し21に記録の印題在魯敦所被闡。

(請求項23) 表示装置にデータ入力用の画面領域を 数示ししり、数画面倒換の内容に称っ入力被置からの入 カデータに基づいて、所定の印刷装置における印刷のた めの各租情報を設定する印刷情報設定方法であって、

情報を示す給紙掲示欄と、前配印刷装置からの排紙に関 (a) 前記画面衝域内に、前記印思装置に対応する画像 である印刷装置画像と、前配印刷装置への給紙に関わる わる情報を示す緋紙掲示榀とを関連づけて設示させるエ 程を備える印刷情報設定方法。

【樹水項24】 前配工程(a)は、前配印刷装置の外 観を示す絵図を前配印刷装置画像として梭示させる工程 を備える誇水項23に配載の印刷情報設定方法。 【請求項25】 前記工程(a)は、前配印刷装置画像 側に前記排紙掲示機をそれぞれ配置する工程を備える請 の片倒に前配給紙掲示櫃を、前配印別装置画像の色の片 **水頂23に配敷の印刷情報数定方法。** 

に、前配印刷装置画像と給紙掲示機とを関連づける線条 と、前配印刷装置画像と前配排板掲示欄とを関連づける。 **緑条とをそれぞれ表示させる工程を備える酵水項23な** [請求項26] 前配工程(a) は、前配画面領域内 いし25のいずれかに配数の印刷有無数が被倒。 【静水項27】 表示装置にデータ入力用の画面領域を めの各種情報を設定するためのコンピュータプログラム 表示しつし、数画面倒域の内容に従う入力装置からの入 カデータに基づいて、所定の印刷装置における印刷のた 哲的コンプュータプログラムは、(a) 世記画面倒核内 を記録したコンピュータ部取可能な配録媒体であって、 に、前記印刷装置に対応する画像である印刷装置画像

榻と、前配印刷装置からの排紙に関わる情報を示す排紙 と、前配印刷装置への給紙に関わる情報を示す給紙掲示 **あ庁戯いを関連力けた安庁させる機能を世院ロンアュー** タに実現させるためのものであるコンピュータ館取可能 な配破棋枠。

[時末項28] 前記機能(a)は、前配印刷装置の外 観を示す絵図を前配印刷装置画像として表示させる機能 を備える酵水項27に配鉱のコンピュータ餅取可能な配 [開水項29] 前記機能 (a) は、前記印刷装置画像 側に前配排紙掲示機をそれぞれ配置する機能を備える請 水項27または28に記載のコンピュータ筋取可能な記 の片側に前配給紙掲示極を、前配印刷装費画像の他の片

に、前記印刷装置画像と給紙掲示概とを関連づける線条 と、前配印刷装置画像と前配射紙掲示樹とを関連づける **条条とをそれぞれ表示させる機能を備える前求項27な** いし29のいずれかに配載のコンピュータ競取可能な配 [請求項30] 前配機能(a)は、前配画面領域内

【請求項31】 請求項27ないし30のいずれかに記 紙のコンピュータ税取可能な配録媒体であって、

节配推销(a)は、(a 1) 哲院結構越所趙に、村配印 **副装置にセットされる複数の給紙収納部にそれぞれ対応** する複数の画像を変示させる機能と、(a 2) 前配機能 (81) にて表示される前配複数の画像の内で、前配印 **副装置で現在使用し得る状態にある給紙収納部に対応す** る画像を、他の給紙収納部の画像と確別可能に接示させ [請求項32] 請求項31に記載のコンピュータ配取 る機能とを備えるコンピュータ糖取可能な配破媒体。 **戸部な配録棋枠がむりた、** 

前記コンピュータプログラムは、さらに、(b)前記入 装置で現在使用し得る状態にある給紙収制部として設定 する機能とを前配コンピュータに実現させるためのもの にて表示される前配複数の画像から一の画像を選択する 機能と、(c)前配選択された給無収納部を、前配印刷 力装置からの入力データに基づいて、前配機能 (a 1) かあるコンピュータ観取可能な配破媒体。

「時水項33」 請水項27ないし32のいずれかに記 観のコンプュータ観取戸能な配録媒体でありた、

制装置から給紙の残量についての情報を受け取る機能を 前記コンピュータプログラムは、さらに、(d) 前配印 析配機能(a)は、(a 3) 軒配機能(d)により受け 前記コンピュータに実現させるためのものであり、

[前求項34] 請求項27ないし33のいずれかに記 取った情報に基づく給紙の残量を表示させる機能を備え るコンピュータ館取り能な配象媒体。

作記コンピュータプログラムは、さらに、(e) 前配印 る機能を前記コンピュータに実現させるためのものであ **問装置から排紙の取り敷し状況についての情報を受け取** 親のコンプュータ説取戸語な咒辱棋体かせらた、

前記機能(a)は、(a 4)前配機能(e)により受け 取った情報に基づく排紙の取り残し状況を安示させる機 能を備えるコンピュータ獣取可能な配録媒体。

[請求項35] 前配機能(a)は、(f)前配排紙掲 示極に、首配印刷装置にセットされる複数の排紙収納部 にそれぞれ対応する複数の画像を表示させる機能を備え る舘水道27ないし34のいずれかに配数コンピュータ 航政可能な配録媒体置。

[語水斑36] | 暗水斑35に配紙のコンピュータ既取 **戸部な的破様存かめられ、** 

能(f)にて液がされる村配複数の画像の内で、村配印 る画像を、他の排紙収納部の画像と職別可能に投示させ 竹配コンピュータプログラムは、さらに、(g) 前配機 る機能を前配コンピュータに実現させるためのものであ 別装置で現在使用し得る状態にある排紙収納部に対応す るコンプュータ航取可能な配録媒体。 【請求項37】 請求項36に記載のコンピュータ館取 戸部な配録媒体であった、

ಬ 力装置からの入力データに基づいて、前配機能(g)に 析配コンピュータプログラムは、さらに、(h) 前配入

**体置2000-293333** 

3

ţ

**て按示される前配複数の画像から1または複数の画像を** 

し得る状態にある非紙収納部として設定する機能とを前 前配選択された排紙収納部を、前配印刷装置で現在使用 **記コンピュータに実現させるためのものであるコンピュ** 一夕魠取可能な配ው媒体。 [請求項38] 請求項35ないし37のいずれかに配 **杉配コンピュータプログラムは、さらに、(i) 前配後** 数のコンピュータ観取り能な配像媒体であった、

数の排紙収納部に個別に使用者の使用権を設定する機能

2

の前配使用権を示す使用権情報を付して表示させる機能 **前記抜能 (a) は、 (a 2) 前記抜能 (f) にて投示さ** れる前記複数の画像に、当数画像に対応する排紙収納部 を前配コンピュータに実現させるためのものであり、 を備えるコンピュータ酢取可能な配砂媒体。

【請求項39】 簡求項35ないし38のいずれかに配 村配コンピュータプログラムは、さらに、(j) 村配板 数の护療収粧曲から脳抜った複数の护策収粧部に対った 俄のコンプュータ館取戸館な院録棋体でむらた、

ソータとして使用することを設定する機能を前配コンピ

8

**表示させる機能を偉えるコンピュータ筋取可能な配録媒 前記機能 (a) は、 (a 6) 前記機能 (j) によりソー** タとしての使用が散定された排紙収納部に対応する前配 画像に対して、ソータとしての使用を示す情報を付して ュータに実現させるためのものであり、

[晴水項40] 精水項35に配成のコンピュータ筋取 **戸部な配録棋体でむりた、** 

件に基づいて前腔複数の排紙収締節の内から使用可能な 排紙収納部を設定する機能と、(1) 前配設定された使 うに、前記排紙収納部表示手段での接示を制限する機能 前的コンピュータプログラムは、さらに、(k)印刷条 用可能な排紙収納部に対応する画像だけが表示されるよ とを前配コンピュータに実現させるためのものであるコ ソアユータ配取巨部な配破棋体。

[耐水頃41] 請水頃40に配載のコンピュータ賍取 可能な配破媒体であって、

数の排紙収納部に個別に使用者の使用格を設定する機能 (田) 柱的构 を前配コンピュータに実現させるためのものであり、 **右部コンピュータプログラムは、さらに、 \$** 

件として設定する構成であるコンピュータ獣取可能な記 **前配機能(k)は、前配設定された使用権を前配印刷条** 

【耐水道42】 耐水項40に配成のコンピュータ賍取 戸部な配像様体かせった。

数の排紙収粧部から顕択した複数の排紙収粧部に対した ソータとして使用することを散定する機能を前記コンピ 作的コンプュータプログラムは、さらに、(n) 哲的技 ュータに実現させるためのものであり

**前記機能(k)は、前記数定されたソータとしての使用** 

【請求項43】 請求項40に配数のコンピュータ邸取可能な配母媒体であって、

前四コンピュータブログラムは、さらに、(o)前昭印即設置への総板の館類を設定する機能を前記コンピュータに実現させるためのものであり、

机配機能(k)は、前配設定された給板の種類を前配印 剧条件として設定する構成であるコンピュータ観取可能

な配段媒体。

[請求項44] 請求項27ないし43のいずれかに配 低のコンピュータ部取可能な配録媒体であって、

お記コンピュータプログラムは、さらに、(p)前記印型装置の動作の光磁についての存金を欠け取る機能と、(d)前記受け取った情報に超ぶく数作の状態を前記画面極地でに投げさせる機能とを前記コンピュータに実践させるためのものできるコンピュータに実践されるためのものできるコンピュータ語取り能が配象媒

(商永寅45) 部米坂2.7ないし44のいずひかに配假のコンピュータ野町川部な配破様存むのし、前四日部四コンピュータブログラムは、さらに、(1) 前四田 奥米霞から流移品の数量についての情報を受け取る数語と、(s) 前四奥け吸った香稿に基づく流移品の数量を計四回面函域とに数示させる機能とを確えるコンピュータ部町可能な配級媒体。

「開水項46】 前記機能 (a) は、(a1) 前配印刷 装置画像の位置に、印刷品質に配わる基本設定について の情報を表示させる機能を編える暗水項27ないし45 に記載コンピュータ観覧可能な配換媒体。

[情水項47] | 情水項46に配数のコンピュータ配取 可能な配砂媒体であって、

8

前記コンピュータブログラムは、さらに、( t )前記機能( a 7 )により数示される前記情報を、前記入力装置を用いた機作により場が可能とし、当弊過級がなされたときに、当隊開税を変更しうる構成とする機能を前記コンピュータに実現させるためのものであるコンピューを研究可能な記録媒体。

【語求項48】 前記機能 (a) は、(u) 前記印刷設置画像の位置に、前記印刷装置における印刷時の用紙の路送程路を示す画像を表示させる機能を掴える耐求項27ないし47に配銀コンピュータ既専可能な配金媒体

# [発明の詳細な説明]

0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、表示装置にデータ入力用の面面領域を接示しつ。、その画面領域の内容に従う入力課題からの入力データに基づいて、所定の印刷装置における印刷のための各館情報を設定する技術に

[0002]

「従来の技術」一般に、プリンタをコンピュータにつないで、コンピュータで存成した印刷データをプリンタに印刷しようとするとき、コンピュータにプリンタドライスを呼ばれるソフトウェアを超み込む必要がある。プリンタドライバは、プリンタの機能やインターフェース、フォント情報、想第コードなど、プリンタについての各部情報をコンピュータプログラムであり、印刷しようとするプリンタの機能ににに用意される。

[0003] 使用者は、コンピュータを操作して、コンピュータに踏み込みだプリンタドウイベや紅鷺して、「プロバティ」のダイアログボックスをアイスプレバ

2

数示する。このダイアログボックスから、印刷品質、色補正等の印刷の基本製作に関する情報や、結紙装置の関択等の指揮を応用する情報や、排紙活等の事紙製匠に関する情報や、排紙に等の事業製匠に関する情報、 各価情報の製定を行なうことが可能となる。なお、これら各種情報は、設定する機能無に、例える。なお、これら各種情報は、設定する機能無に、例える。なお、これら各種情報は、設定する機能無に、例える。なお、これら各種情報は、数定する機能無に、例える。なお、これら各種情報は、数定でする機能無に、例える。なお、これら各種情報は、数定でする機能無に、例える。なお、これら各種を扱い。

の超に分けて個別のグートに分配されており、吹がる 20 は、これら複数の設定用ガードの中から所望のものを踏 按して、その選択したガードから指数の設定のためのデ

ハラス、ているのでした。

0004

「親母が解決しようとする課題」しかしながら、前記は 来の技術では、総解数定と排紙設定の両方を行なおうと すると、一々カードの切り替えを行なう必要があり、使 用者にとって操作性が悪いといった問題があった。な お、総紙設定と排紙設定を1枚のカードに詰め込む構成 も考えられるが、両者を単に逆記するだけでは、総紙と 排紙の脳わり合いがわからず、このために、操作性は良 [ののの5] この発明は、依米技術における上述の限題を解決するためになされたものであり、プリンタドライバによったものであり、プリンタドライバによる終紙と非紙の設定時の機作性を延めることを目的とする。

的とする。 [0006] [韓國を解決するための手殺およびその作用・効果] こ

のような原因を解決するため、この発明の印刷情報設定被置は、表示装置と入力装置とを備え、数数示装置にデータ入力用の画面領域を表示しつり、数画面領域の合物に従う前配入力装置からの入力データに基づいて、所定の印刷装置における印刷のための名類情報を設定する印刷装置画像と、前配印刷装置に対応する画像であるて、前配画面領域内に、前配印刷装置に対応する画像であるて、前配画面領域内に、前配印刷装置に対応する画像であるて、前配画面領域と、前配印刷装置に対応する画像である「新配印刷、装置に対応する画像である「新配印刷、装置に対応する画像である「新配印刷、装置いるの搭紙に関わる情報を示す。新規場の場と、前配印刷、装置からの掛紙に関わる情報を示す。排紙場の機と、前配印刷、装置からの掛紙に関わる情報を示す排紙場が適とを製造して大表示させる数示器が高さます。

【0007】この構成によれば、印刷装置と、給紙に関わる情報を示す給紙掲示機と、排紙に関わる情報を示す

**排棄地下商とが認適力けて表示されることから、結核的定と排棄投充の両方を行むおうとする際に、依束のようにカードの切り替えを行むう必要がなく、また、上記認適づによって、結様、印刻、排紙といった一道の処理の関わり合いを知ることができることから、データ入力の機作性が優れたいる。** 

【0008】上記構成の印刷情報設定装置において、前記表示制御手段は、前記印刷装置の外観を示す絵図を前記印刷装置の外観を示す絵図を前記印刷装置の外観を示す絵図を指記を指記を指記をすることができる。

[0009]この構成によれば、使用者は、印刷装置を 路図から知ることができることから、表示が見易い。こ の結果、データ入力の操作性がより優れている。

[0010]上記権成の印刷情報設定装置において、前記表示影響を受け、前記印刷装置画像の片弧に前記結接機場示機を、前記印刷装置画像の他の片弧に前記排板場示機をそれぞれ配置する手段を備える構成とすることがで

[0011] この構成によれば、結紙、印刷、排紙の一筋の処理がその限に並ぶことから、表示が見易い。この結果、データ入力の操作性がより優れている。

2

[0012]上記條政の印刷情報設定装置において、前記表示制御手段は、前記画面領域内に、前記印刷裝置置像と結構視示機とを認識っける線条と、前記印刷装置の像と前記印刷装置の像と前配が組織示認とを認識っける線条とをそれぞれ表示せる手段を踏える構成とすることができる。

[0013] この森気にまたば、思路づけや黎条によって一国で包さいとができる。この落果、ゲーク入力の資布在がより優れている。

[0014]上記様点の印刷情報設定装置において、前 記扱示制御手段は、前配結板掲示型に、前配印刷装置に セットされる複数の結構の技部にそれぞれ対応する複数 の画像を表示させる結構の結形を示手段と、前配結構収 解剖表示手段にて表示される前配複数の回像の内で、前 配印刷装置で現在使用し得る状態にある結構の体部に対 広する画像を、他の結構の維制の画像と機到可能に表示 させる結構の新部限別表示手段とを備える構成とすることができる。

[0015]この構成によれば、結構装置として複数の給板収益的を備える場合に、使用し得る状態にある結構収益的を備える場合に、使用し得る状態にある結構収益的を確則しつり、それら複数の結構収益的を知ることができる。この結果、データ入力の操作性がより優れている。

[0016]上記森成の印刷情報設定装置において、前 配入力装置からの入力データに基づいて、前配路板収納 部表示手段にて表示される前配模数の画像から一の画像 を選択する総板収納部選択手段と、前配選択された総紙 収締割を、前配印刷装置で現在使用し得る状態にある緒 概収納割として設定する総紙収納部設定手段とを備える 構成とすることができる。

**参照2000-293333** 

9

٩

[0017] この韓成によれば、使用者は入力装置を換作することにより、使用する総紙収納部を選択すること ができる。この結果、データ入力の幾作性がより優れて

[0018]上記構成の印刷情報設定装置において、前記印刷装置から結紙の残量についての情報を受け取る結紙接重情報受政手段を領え、前記表示制御手段は、前記受け取った情報に基づく結構の接重を表示させる結構改 鱼液示手段を聞える構成とすることができる。

10 (0019) この格成によれば、結紙の数量が設示されることから、使用者は、印刷装置が鑑れたところにあっても、給紙の数量を手元から知ることができる。この結果、印刷処理の生産性を高めることができる。この結果、印刷処理の生産性を高めることができる。
 10020) 上配準成の月別情報数別定装置において、前

(0020]上記解成の印刷情報設定装置において、前配印刷装置から排紙の取り換し状況についての情報を受け取る排紙取り換し情報受取手段を協え、前記技示制卸手段は、前記投行制の工作機に基づく排紙の取り換し状況を表示させる排紙吸出情報が手段を備える構成とすることができる。

[0021] この梅成によれば、排紙の取り残し状況が 最示されることから、使用者は、印刷装置が縮れたとこ るにあっても、排紙の取り残し状況を手示から知ること ができる。この結果、印刷処理の生産性を高めることが [0022]上記様点の印刷情報設定装置において、前記が最初手段は、前記が維稿や掲に、前記別報告ので、が記引的報題になってもれる複数の評価の指摘にそれでればだけも複数の画像を表示させる辞紙の結束が再段を描える構成と一つできる。

30 [0023]この格成のよれば、排紙装置として複数の 排紙の排筒を溜える場合に、それら複数の排紙の指面を 表示することができる。この結果、ゲーク入力の操作性 がより低れている。

[0024]上密格成の印刷情報設定装置において、前配排板収括部投が手段にて投示される前配接数の回像の内で、前配印刷装置で現在使用し得る状態にある排板収納部の回像と開出で成立する非板収納部の回像と臨り可能に按示させる排紙収納部職別設示手段とを備える構成とすることできる。

40 [0025] この格成によれば、排棄装置として複数の 排紙収納部を描える場合に、使用し得る状態にある排紙 収析部を確別しつつ、それら複数の非級収納部を知るこ とができる。この結果、データ入力の操作性がより優れ でつい。 10026]上記稿成の印刷相報数定装置において、前 配入力装置からのスカデータに払っいて、前配排扱の計 部表示年級にて扱示される前配複数の画像から1またけ 複数の画像を選択する排解の結構が表の画像から1またけ 複数の画像を選択する排解の結構は された排板の排部を、前配印刷装置で現在使用し得る状 随にある排紙の排部として製定する排紙の抽割数定手段

[のの27] この構成によれば、使用者は入力装置を操作することにより、使用する排紙収納部を選択することがさることであ来、データ入力の操作性がより優れてができる。この結果、データ入力の操作性がより優れて

[0028]上記線成の印刷情報設定装置において、前 配複数の排紙収納部に個別に使用者の使用権を設定する 使用権設定手段を備え、前配表示側御手段は、前配排紙 収納部表示手段にて表示される前配複数の画像に、当隊 画像に対応する排紙収納部の前配使用権を示す使用権情 報を付して表示させる手段を備える構成とすることがで [0029]この構成によれば、複数の排紙収給前に個別に使用等の使用権が設定されて、その使用権を示す使用権を示す使用権債が設定されて、その使用権を示すで、用権債額が投示される。このため、使用者は自分の出力 文書を採す年間を軽減することができる。この結果、印刷処理の生産性を高めることができる。この結果、印

[0030]上記構成の印刷槽線投定装置において、前 配複製の排紙収納部から選択した複数の排紙収納部に対 レてソータとして使用することを設定するソータ設定手 段を伝え、前配表示制御手段は、前配ソータ設定手段に よりソータとしての使用が設定された排紙収納部に対応 する前配画像に対して、ソータとしての使用を示す情報 を付して扱示させる手段を協える構成とすることができ [0031]この構成によれば、ソータとしての使用を行なうことができることから、複数筒の印刷が容易となる。この結果、印刷処理の生産性をあめることができる。この結果、印刷処理の生産性をあめることができ

[0032]上記構成の印刷情報設定装において、印刷 条件に払ういて前記複数の排紙収納部の内から使用可能 な排紙収納部を設定する使用排紙収納部設定手段と、前 記銘定された使用可能な排紙収納部設定手段と、前 記数元された使用可能な排紙収納研設不多可像だけ が投示されるように、前配排紙収納研表示导致での表示 [0033] この構成によれば、印刷条件によって使用が不可能な巣紙の禁御は表示されることがない。このため、緋紙の絆部の選択が容易となり、データ入力の製作品より優れている。

[0034]上記構成の印刷情報設定装置において、前記複数の排紙収納部に値別に使用者の使用権を設定する使用権を設定する使用権設定手段を値え、前配使用排紙収納部設定手段は、前配設定された使用権を前配印刷条件として設定する構成とすることができる。

のWXZ1のことがにおい。 [0035] この構成によれば、使用権によって使用が 不可能となった非板収納部は表示されることがない。

段を備え、前配使用排紙収納部設定手段は、前配設定さ 入力装置を扱 れたソータとしての使用を前配印刷条件として設定する

構成とすることができる。 【0037】この構成によれば、ソータとしての使用に

[0037] この構成によれば、ソータとしての東州になって使用が不可能となった排紙収納的は表示されること

【0038】上記構成の月記情報設定装置において、前 記印記装置への総紙の超額を設定する年段を備え、前配 使用排紙収納部設定手段は、前配設定された総紙の種類 を前配印刷条件として設定する構成とすることができ 【0039】この構成によれば、給板の種類によって使用が不可能となった排板収納部は表示されることがな

[0040]上記構成の印別情報設定接置において、前配印刷装置の動作の状態についての荷稿を受け取る動作状態情報受政手段と、前記受け取った情報に基づく動作の状態を前記画面倒壊内に表示させる動作状態表示手段とを伝える構成とすることができる。

(0041)この構成によれば、使用者は、印刷装置が 値れたところにあっても、印刷装置の動作の状態を手元 から知ることができる。この結果、印刷処理の生態性を 域めることができる。この結果、印刷処理の生態性を 域めることができる。

[0042]上記構成の印刷機額設定装置において、前 記印刷装置から消耗品の残量についての情報を受け取る 消耗品残益情報受取手段と、前記受け取った情報に基づ く消耗品の残量を前記回面衝域内に要示させる消耗品残 量姿示手段とを備える構成とすることができる。

[0043]にの構成によれば、使用曲は、印思報酬が30 離れたといろにあったも、インク、用策奪の凝血を平形からおるにとができる。この結果、印刷処理の生産性を充めることができる。

[0044]上記森成の印刷指織数定装置において、前記表表示制御手段は、前記印刷装置画像の位置に、印刷品質に関わる基本設定についての情報を表示させる基本設定情報表示制御手段を描える構成とすることができる。 [0045]この構成によれば、使用者は、印刷品質に関わる基本設定についての情報を容易に知ることができる。

る。この結果、データ入力の操作性がより優れている。 40 [0046]上記構成の印刷情報設定装置において、前配基本設定情報表示制御手段により表示される前配情報を、前配入力装置を用いた操作により選択可能とし、当該場択がなされたときに、当該情報を変更しうる構成とする年段を個える構成とすることができる。

・フナベニニへの研究によれば、印刷品質に関わる基本 【0047】この構成によれば、印刷品質に関わる基本 設定を質更することが容易である。この結果、データ入 力の操作性がより優れている。 【0048】上配構成の印刷情報設定装置において、前

記表示制御手段は、前記印刷装置画像の位置に、前記印 刷装置における印刷時の用紙の搬送程路を示す画像を表

S

してソータとして使用することを設定するソータ数定手

配複数の排紙収納部から選択した複数の排紙収納部に対

[0036] 上記構成の印刷情報設定装置において、前

示させる年段を備える構成とすることができる。 「0049」、の確のドナカば、使用単は、印1

(0049) この権成によれば、使用者は、印即装置における印刷時の用紙の複送程路を当ることがたきる。 [0050] この発明の方法は、被示接置にデータ入力用の国面倒線を投示しつ。 数回面倒線の内容に従う入力装置からの入力データに基心いて、所定の印刷装置における印刷のための名類情報を設定する印刷構程設定が当であって、(a) 都配面面倒線のに、前配印刷装置へり結紙・20間をである印刷装置の場点に関わる情報を示す結構総示盤と、前配印刷装置への砂紙に関わる情報を示す結構総示盤と、前配印刷装置への砂紙に関わる情報を示す結構場を強く。

[0051] この発明の方法によっても、この発明の装置と同様に、データ入力の操作性が優れているというが エーニー 【0052】この発明のな配板様存は、投示装置にデータ入力用の画面倒様を投示しつ。 核画面倒様の内容に依う入力装置からの入力データに基づいて、所定の印刷装置における印刷のための名銘情報を設定するためのコンピュータブログラムを配像したコンピュータ競取可能な配縁様をあって、前配コンピュータブログラムは、

(a) 前配画面領域内に、前配印刷装置に対応する画像である印刷装置画像と、前配印刷装置への総擬に関わる信義を示す総報場示機と、前配印刷装置からの単概に関わる循線を示す事権総示機とを認識がけて設定させる機能を前のコンドューグに実現させるためのものであることを参覧としている。

[0053] この発明の配録媒体によっても、この発明の装置または方法と同様に、データ入力の操作性が扱わているという効果を축する。 [0054]

【発明の他の題様】にの発明は、以下のような他の題様 も合んでいる。その第1の題様は、コンピュータに上記の発明の各工程または各年段の機能を実現させるコンピュータプログラムとしての題様である。第2の題様は、モのコンピュータブログラムを合むにとで搬送液内に具現化されたデータ信号としての整様である。第3の題様は、コンピュータブログラムを通信経路を介して供給すび、コンピュータブログラムを通信経路を介して供給するプログラムは結業置としての題様である。この第3の題様では、プログラムをネットワーク上のナーバなどに置き、通信経路を介して、必要なプログラムをコンピュータにダウンロードし、これを実行することで、上記の方法や装置を実現することができる。

\$

[0055] [発明の実施の形態]以上説明したこの発明の構成・作用を一局明らかにするために、以下この発明の実施の形態を実施の形態を実施側に基づき説明する。図1はこの発明の第1映極密を進出するコンピュータンステムのハードウェアの 気略様成を示すプロック図である。 【0056】図1に示すように、この実施例のコンピュ

೩

(8)

特限2000−29333

١

ータ10には、他のコンピュータ100や、実質的にコンピュータ機能を有するブリンタ110、120や、井 オデータペースを備えたサーバ130などが、ローカル コリオネットワーク(LAN)により結婚されたコンピュータネットワーク150は、LANに確定れている。なお、ネットワーク150は、LANに確定れ、インターネットや、イントラネットや、ワイドエリアネットワーク(WAN)など、各種ネットワーのに確定するごのは、コンのは、ドラムに、サデストンーがフリンクである。なお、ブリンタ110、120としては、インクジェットブリンタ、発展ログリンタなど、各種ブリンタを適用することができる。

[0057] コンピュータ 10には、周辺機器としてのCRTディスプレイ 12が機能される。コンピュータ 10は、コンピュータオ体 16とキーボード 18とやウス20を領える。 なお、このコンピュータ本体 16には、フロッピィディスク 22の内容を読み取るフロッピィディスク ドライブ 24 が搭載されている。

20 【0058】コンピュータ本体16は、中央資算処理数型としてのCPU30を中心にバスにより相互に被係されたROM31、RAM32、表示回像メモリ33、マウスインタフェース34、キーボードインタフェース35、FDC36、HDC37、CRTC38、プリンタインタフェース39およびネットワーク慰御回路40をインタフェース39およびネットワーク慰御回路40を

[0059] ROM31は、内積されている各型プログラム等を配値する部外出し専用のメモリである。RAM32は、各種ガータ等を配値する部外出し・輸込み可能なメモリである。B水面像水を1931にRTディスプレイ12に投示する画像の画像が一分を配値するメモリである。マウスイングフェース34は、マウス20とのデータ等のやり思りを到るインタフェースを記録する。キーボードイングフェース35は、キーボード18からのキー入力を目るインタフェースである。FDC36は、フロンピィゲィスクドライブ(FDD)24を超額するフェードイスクドライブ(FDD)24を超額するファードディスクドライブ(FDD)41を超額するハトディスクロントローラである。HDC37は、ハードディスクロントローラである。HDC37は、ハードディスクロントローラである。HDC37は、ハードディスクロントローラである。BDC37は、ハードディスクロントローラである。

[0060] CRTC38は、投示回線メキリ33に配合される投示回線メークに出ってRTディメレイ12における回線の投示を担づするCRTコントロープである。プリンタインタフェース39は、ローガルにて振能されるプリンタへのデータの出力を慰望するインタフェースであり、図示の包ではローガルにて検視されるプリンタはない。通信必要に応じて設ける結成とすることが出来る。ネットワーク無適適回路40は、ネットワークコトなどから成り、コンピュータネットワーク150が電話様でしないで作るネッのは、ネットワーク150が電話様でしないで作るネッ

6

、ワークの都合には、モデムから構成される。

[0061] このコンドューケンステムでは、オペレーティングンステムはHDD41に配値されており、コンピュータ本体16に電缆を投入すると、HDD41のプートブロックに審き込まれたローダに従ってRAM32の所定の関係にロードされる。また、プリンタの機道毎に用食されるプリンタドライベは、フロッピィディスクラムを超動することで、フロッピィディスクラムを超動することで、フロッピィディスクティンストールされたプリンタドライバは、HD241に配値されており、コンピュータ本体16には扱き投入したときに、オペレーティングンステムに組み込まれ、RAM32の所定の領域にロードされる。

【0062】以上設명したハードウェブ構成を有するコンピュータンスチムによる印刷の様子について次に説明する。図2は、コンピュータ本体16が数う画像情報から印刷が行なわれるまでの処理の様子を示すブロック図である。図示するように、コンピュータ本体16の内部で動作しているアブリケーションプログラム51により、画像の処理を行いつのピデオドライバ52を介してCRTディスプレイ12に画像を被示している。また、このアブリケーションプログラム51によるが、画像情報をアプリケーションプログラム51から安け取り、これを現在使う状態にあるブリンタドライバ53が、画像情報をアプリケーションプログラム51から受け取り、これを現在使う状態にあるプリンタ110として説明を続ける)が日平可能な信号に変換している。

[0063]図2に示した例では、プリンタドライバ53の方能には、アプリケーションプログラム51が扱っている画像格線をドット単位の色格線に変換されたラスタライザ54、ドット単位の色格線に変換された画像格像(格面データ)に対してブリンタ110の場色の発信になったた後の画像格線からドット単位のイナーの有無におれた後の画像格線からドット単位でのトナーの有無によれた後の画像格線からドット単位でのトナーの有無によいた後の画像格像を生成するハーノトーンの画像格像を生成するハーントーンの名類を生成するハーンでありが超れている。また、ブリンタ110による印刷の下めの各種構像を設定する情報設定をプュール57が超えられている。印刷の下めの複数ではの単級をしては、印刷品質、色緒正、ハーフトーンの複数での刷りの基本をによって、フリンタに対ける終紙なよび単純についての結準無段位に関するものまたも

[0064]なお、この集箱倒では、ハーフトーンキジュール56は、コンピュータ10億に殴けられていたが、これに替えて、複様されるブリンタ110,120億にハーフトーンモジュールを設ける構成としてもよい。近年のレーザブリンタでは、内蔵するコンピュータお話観記のものとなっていることから、ブリンタ側に上が再機能のものとなっていることから、ブリンタ側に上

い、一フトーンモジュールの機能を持たせることは容易

【0065】イののは、日本により、10065】 イののは、日本により、100倍数は、日本により、100倍のものでは、100分に、100分のでは、100分

【0066】ブリンタドライバ53は、その設定を変えることにより、ブリンタ110による印刷を指をコントロールすることができるが、作業者は、そうした設定を予め行なっておく必要がある。こっした印刷のための倫積機を設定する。ここでは、この情報設定モジュール51である。ここでは、この情報設定モジュール51である。ここでは、この情報設定モジュール51である。ここでは、この情報表表がディール51の日前によりCRTディスグレイ12にどのような画面が表示されるかを先に説明する。なお、この説明に当たり、このブリンタドライベが動作するオペレーティングンテムとして、Windows95(マイクロソフト社の勘額)を側にとって説明する。

[0067] 作業者は、まずコンピュータ10を次のように操作して、印刷のための各値有機を設定するダイフログボックスをCRTディスプレイ12に表示する。すなわち、[スタート] → [設定] → [ブリンタ] の基格を行なうにとで、「ブリンタ」ウィンドウを開く。次いで、そのウィンドウ上の目的のブリンタ(上記ブリンタ110であり、ここでは、機種名が「PRー00」であるものとする)のアイコンをダブル・クリックして、そのブリンタについてのウィンドウを聞く。その後、そのウィンドウから [ブリンタ] → [ブロバティ]の数符を行なって、そのブリンタについての台種構築を設定する「プロバティ] の多イブログボックスを被示させる。

100001 2051、でかがたことである。 のダイアログボックスDB 1を例示する説明図である。 図示するように、ダイアログボックスDB 1には、その 中央に、ブリンタ 110の外観を模式的に示す総図の回 像P 1が表示されており、その回像P 1の左側には、ブ リンタ 110への結析に関わる情報を示す結構場示値P 2が表示されており、画像P 1の右側には、ブリンタ 1 10か6の排紙に関わる情報を示す排紙場示値P 3が表示されている。

[0069]上昭プリンタ110に対応した画像P1は、アイコンの機能を招えており、この画像P1がマウス20によってクリックされると、前近した印刷の基本設定を行むうための図示しないウインドウだ幻想数表示れる。なお、この「基本設定」のウィンドウについて

2

は、この発明と直接関係しないことから説明を省略す

100排出先を持つ10アントルチアンコニットと10 のフェイスダウントレイを備えている。給紙掲示機P2 4, f15, f16が散けられている。各表示フィール ドf11~f16には、対応する結擬収納部の名前を示 ズを示す文字列エリアa2と、収納される用紙の粗類を **示す文字列エリア a 3 と、用紙残量を棒グラフで示す用** 低残盘メータ a 4 と、使用する給紙収納部を踏択するた -ルドf11~f16と、画像P1における給紙用の1 **しの用紙トレイと5しのカセットの部分とは、引き出し 様L11,L12,L13,L14,L15,L16亿 には、上記1 つの用紙トアイと5つのカセットに払朽す げずめれ心に、結策の気荏曲とつた、1 00 EE 紙トフイ る6つの表示フィールド钅11, 钅12, 钅13, 钅1** めのラジオボタンョ5とが設けられている。 各表示フィ とちつのカセットを信えており、排紙の収納部として、 す文字列エリア81と、収納される用紙(給紙)のサイ [0070] 画像P1で示されるブリンタ110は、 よったそれぞれ関連がけられたいる。

[0071] 各表示フィールド111~116の文字列 エリアa1には、「用紙トレイ」、「カセット」」、 「カセット2」、「カセット3」、「カセット4」、 「カセット5」、「カセット6」といった子的定められ た文字列が示されている。文字列エリアa2には、「A4」、「A3」、「B4」等の複数の候補から避扱され 4」、「A3」、「B4」等の複数の候補から避扱され た所望のものが示されている。文字列エリアa3には、「 「普通紙」、「再生紙」、「OHP」等の複数の候補か ら顕状された所図のものが示されている。ラジオボタン a5は、マウス20によりクリックされてオンオフさ

【のの73】 **4表示フィールド121~131の文字列** エリアa6には、「ピン1」、「ピン2」、…「ピン1 0」、「ピン11」といった干砂定められた文字列が示されている。文字列エリアa7には、「餌長」、「職長」、「保長」、「保長」等の使用者(機能には、使用するコンピュータ)の概別名等が示されている。なお、韓別名は、

引を省略す 排板掲示機P3の下側にある「ピンネームの編集」のボタンでもでまっていまクリックすることで観賞することが可能と

年閏2000−29333

9

る。使用者は、排出先ネームのデータ入力概fdから所 こに出力文書を送るかを指定することができる。すなわ ュータからは、上配データ入力概fdにセットした名前 クボックス c b 1 と、ソータとして使用することを指示 クスこも 1をクリックすることで、その排紙収謝部のど も、このブリンタドライバの設定を行なっているコンピ の排紙収納部に出力文魯を送ることを設定することがで 【0074】図4件、「アンキーd0箇核」のボタンb t 1がクリックされたときに表示される「ピンネームの 編集」のウィンドウWDを示す説明図である。図示する **ように、この「アンネームの編集」のウィンドウWDに** きる。なお、このとき、第2フィールドfdにキーボー ド18を操作して文字列を入力することで、排紙掲示概 は、使用権の設定を行なうことを指示する第1のチェン **毀の排紙収納部の名前を踏んで、その後、チェンクボッ** P3の文字列エリアa7に「部長」、「騏長」、「係 する第2のチェックボックスcb2とが設けられてい 2 ន

長」等の使用者の類別名を表示させることができる。 【0075】なお、「ピンネームの騒抖」のウィンドク WDの第2のチェックボックス。 b 2をクリックすることにより、ソータとして使用することを設定することが できるが、この覧定がなされたときには、図5に示すように、排紙掲示電P3の文字列エリア87には、「ソータ1」、「ツータ2」、…の文字が表示される。

[0076] 図3に戻って、上記結構総示数P2の上的には、グリンタ110の箇布の状態をポャウィンドウア4が設けられている。ここで、街作の状態の一回としては、節配状態、レゲイ状態、通信エラーの状態等がある。また、排紙総示数P3の上回には、トナーの数量を示すトナー製量メータP5が設けられている。これらの名にも、このダイアログボンクスDB1には、「キャンセル」の名ボタンb12, b13がそれ

それ設けられている。
[0077]上配森成の「プロパティ」のダイアログボックスDB1によれば、総紙掲示器P2から、各総紙収締的に、どういった程類の用紙が収納され、その用紙の、残量はどれだけあるかを知ることができ、さらには、ラジボダンa5を選択することで、使用する1の総紙収納部といての使用権を知ることができ、さらには、チェックボックスa8を選択することで、使用する1または複数の総紙収析部を設定することができ、さらには、チェックボックスa8を選択することができ、さらには、チェックボックスa8を選択することができ、さらには、チェックボックスa8を選択することができ、さらには、ブリンタの絵図を示す画像P1をクリックすることにより、印刷の基本製定を行なうためのウィックエンとにより、印刷の基本製定を行なうためのウィ

ンドウの結婚も可能である。 【0018】上述したCRTゲイスプレイ12~の画面製がは、プリンタドウイス3の情報数のキジューチョ

2

7の処理ルーチンをCPU3のが実行することで行なわれる。この指数設定キジュール57の処理ルーチンにしい大人覧明かのまかます。この処理ルーチンにして大人をに設明する。

【0079】図6は、その情報設定モジュール57の処理ルーチンを示すフローチャートである。この情報設定処理ルーチンは、前述したように、プリンタについてのウィンドウを開いて、そのウィンドウから【ブリンタ】→【プロパティ】の数作がなされたときに、契行照格さ

[0080] 図示するように、CPU30は、処理が開 投示するダイアログボックス投示の処理ルーチンを実行 P1がクリックされたか否かを判別して(ステップS3 テップS400)。 なお、入力された各種データがどう 始されると、まず、「プロパティ」のダイアログボック スDB1を示す画像データをCRTディスプレイ12に する (ステップS100)。その後、そのCRTディス プレイ12の投示画面を見た作数者によるキーボード1 て、各種データを入力する (ステップS200) 。 次い で、その入力されたデータから、プリンタの絵図の画像 と、ステップS400に処理を進めて、その入力された 各種データをR AM32上の所定の倒域に配憶する(ス いった意味を持つデータかは、予め用意した参照テープ **かに眠らし合むせることで、そのデータ入力樹の座祭値** に対応した項目名を知ることができ、この項目名によっ 00)、ここで、クリックされていないと判別される 8およびマウス20を用いたデータ入力の操作を受け てRAM上の記憶する位置が定まる。

[0081] 一方、ステップS300で、画像P1がクリックされたと判別されると、前述した「基本設定」のウィンドウを設示する基本設定ハーテンに通む。

【0082】ステップS100では、図3に倒示する「プロパナム」のダイアログボックスDB1の画像データをCRTディスプレイ12に投示するが、作業者は、そのCRTディスプレイ12に投示された画像データを見ながらやカス20を操作して、例えば、結構総示電子の「用紙トレイ」の表示フィールド11内のラジオボタン=5をクリックする操作を行なう。ステップS200では、CPU30は、そのテジオボタン=5がクリックされた音を示すデータを取り込む処理を行なう。ステップS4たのでは、そのクリックされたラジオボタン=5でおれる「用紙トレイ」の首のデータを、RAM32上の所定の領域に配信する処理を行なう。

数由メータP5の内部だけかめる。

パティ」のダイアログボックスDB1のペースとなるペ モリ33に気送する (ステップS120)。 ににで、ペ る。即ち、図示するように、給紙掲示機P2の各投示フ 図りはそのダイアログボックス数示の処理ルーチンを示 すフローチャートである。CPU30は、ステップS1 00に処理が移ると、図7に示すように、まず、「プロ ース画像データDTをRAM32から観み込み (ステッ **一ス画像ゲータDTとは、図3で示したダイアログボッ** クスDB1の画像から変化し得るパーツを除いた画像を **イールドf11~f16においては、サイズの文字列エ** リアa2と、種類の文字列エリアa3と、用板残量メー り、排板掲示欄P3の各表示フィールドf21~f31 においては、付加情報の文字列エリアa7と、チェック ボックス88内とが空間となっており、さらには、ウィ ンドウP4の内部、トナー製団メータP5の内部とが铅 **悩となっている画像の画像データが、按示画像データと** プS 1 1 0)、そのペース画像データDTを按示画像メ [0084] 次に、ステップS100で架行されるダイ アログボックス表示の処理ルーチンについて辞述する。 安わすもので、この画像は図8に示すようなものとな タョ4内と、ラジオボタン85内とが空極となってお して投示画像メモリ33に転送される。

[0086] ステップS140の実行後、CPU30は、現在使う状態にあるプリンタ110に対して、プリンタの状態についての情報を要求して(ステップS150)、プリンタ110から、そのプリンタ状態の情報を受け取る(ステップS160)。ここで、プリンタ状態の信報をしては、レディ信号等のプリンタの節件状態を示す情報にか踏めて、プリンタで使用されるトナー、総紙等の消耗品の残益を示す情報や、プリンタで強用されるトナー、おから設定された情報(給紙のサイズ、総紙の確複等)等も含まれる。プリンタ110、120は、プリンタの状態をトナー残量センサや総紙発動センサ等の各種

21 雑能を備えており、ステップS150,160によっ て、コンピュータ10はそれらプリンタの状態を受け歌 【0087】その後、CPU30は、ステンプS160でプリンタ110から安け取ったプリンタ状態の情報から、結柢最重、トナー数量、プリンタの節件状態を示すを示了一夕を生成して(ステップS170)、その表示データを主成して(ステップS170)、その表示データを計成となった各領域にそれぞれが対加する(ステップS180)。この結果、被示画像メモリ33に特殊とれる数示画像データは、図9の状態から、さらに、結構総示能P2における文字列エリアa2、文字列エリアa3はび用紙換量メータa4と、ウィンドウP4と、トナー模量メータF5に文字もしくは結図が描画された画像を示すものとなる。

[0088] その後、CRTC38により、表示画像メキリ33に配値まれる表示画像データに描づいてCRTディスプレイ12における画像の表示を無節する (ステップ5190)。この結果、例えば図3に示すような、「プロペティ」のダイアログボックスDB1がCRTディスプレイ12に表示されることになる。ステップ5190の実行後、「リターン」に抜けてこの処理を且様

【0089】こうしてCRTディスプレイ12に表示された「プロパティ」のダイアログボックスDB1を用いて、その後、指述したようにデータ入力の作業がなされることになる(図6のステップS200)。

[0090]以上のように構成されたこの第1実施的では、「プロパティ」のダイアログボックスDB1が投示されるが、このダイアログボックスDB1には、プリンタの外観を模式的に示す能図の回像P1と、プリンタ110~の結底に関わる情報を示す結構総示指P2と、プリンタ110からの詳紙に関わる情報を示す対解総示指のと、プリンタ110からの詳紙に関わる情報を示す対解総示指に指したにありませが、引き出し様し11~L16,L21~L31によって認道づけて表示される。

[0091]このため、給価設定と排極設定の両方を行なおうとする際に、往来のようにカードの切り替えを行なう必要がなく、また、給紙、印刷、排紙といった一面の処理の関わり合いを知ることができることから、データ入力の操作性が優れているという必果を奪する。特に、この実施例では、プリンタ110を画像を1で活きれる絵図から知ることができることから、表示が見易れる絵図から知ることができることから、表示が見易

[0092] また、この実施室では、結構総定盤P2には、結構の推断である1つの用板トレイと5つのカセットに対応するラジオボタン a 5.数けられており、いのアジオボタン a 6をクリックすることにより、使用したい結構の推問を確実することができる。このため、データ入力の機作性がより優れている。

[0093] さわに、この喫福倒では、各語徴収粧的に

カンキやプリンタインジンへの無御結合体がの被出する

က္သ

2

(12)

3

**枠開2000~293333** 22 22 3位にて用紙費盘メータa4が扱示されていることか 5、使用者は、ブリンタ110が離れたところにあって も、用紙トレイやカセットの用紙換量を手元のコンピュ ータから知ることができる。このため、印刷処理の生産

**私を高めることができるといった効果を敷する。**[0094] この実施例では、排紙場が数P3には、排 紙収差部である10のピンと1つのフェイスグウントレ イに対応するチェックボックス 8 が設けられており、 このチェックボックス 8 8をクリックすることにより、 10 出力したい排紙の終剤を選択することができる。このた め、データス力の数作性がより優れている。

[0095] この実施倒では、各事紙収部部に対応して、「部長」、「課長」、「係長」等の使用者の確別名が示されていることから、使用者は自分の出力文章を探す年間を経済することができる。このため、印刷処理の生産性をより高めることができる。

[0096]にの実施的では、「プロパティ」のダイブログボックスDBIに、プリンタ110の動作の状態を示すウィンドウP4が設けられている。このため、使用20 音は、プリンタ110が踏れたところにあっても、プリンタ110の動作の状態を手元のコンピュータからおることがなきる。この結果、印刷処理の生産性をより高め

ることができる。 [0097] この実施倒では、「プロバティ」のダイア ログボックスDBIに、トナーの数曲を示すトナー数量 メータP5が設けられている。このため、トナーの数量 を平元のコンピュータから知ることができる。この結 果、印刷処理の生産性をより高めることができる。 [0098] 第1実施例を変形することで、この発明の30 実施の他の形態について次に散明する。第1の変形側は次のようなものである。第1実施例では、排紙指示数P3における文字列エリアs6に、ピン(フェイスダウントレイも含む)の使用権を設示していたが、この協成に加えて、この第1の変形例では、ピンにおける排紙の取り残しの有無もこの太子列エリアs6に投示し得る機成

[0099] 図10は、この塩形切のダイアログボックス様元の処理で投示される「プロパティ」のダイアログボックス内の主要部分を示す説明図である。図示するよのうに、排紙掲示4個93における「ピン4」の表示フィールド24の文字列エリアa6には、排紙の取り扱しがあることを示す「排紙あり」との投示がなされる。

[0100] 詳しくは、この第1の双形のにおけるプリンタ120は、10ピンマルチピンユニットの10のピンと1つのフェイスダウントレイに、命ピン、トアイ毎に韓振の取り数しを放牧する辞紙取り数したンサを留える権成とする。このセンサは、光学的に辞紙の有無を検出するものである。そして、CPUで実行さ社るダイブログボックス投示処理ルーチンを入めのボッ・すなわち、ダイアログボックス投示処理ルーチンのステッ

プS160では、プリンタ状態として、上配準係取り数したケナの核出結果も受け取る構成とし、その上で、ステップS170ないしS190で、その核出結果から単係の取り残しの有無について表示する構成とする。 [0101] この構成によれば、使用者は、プリンタ1

[0102] 第2の変形のを次に説明する。第1架箱のでは、排紙の結晶である10のピンと1つのフェイスタケントレイに対応する11の表示フェールドf21~f310全に、排紙の結節の名前等が表示されており、これら収集的とよっている。しかしながら、これら110路段供して可能となっている。しかしながら、これら110路線大可能となっている。この第2の変形のは、印刷条件によっては22人では数不可能となって対象のにの第2の変形の数示フェルドf21~f31を空鏡で置き換える構成を鑑える。

[0103] この第2の変形例は、第1架施例と比較して、CPU30で実行するダイアログボックス被形の処職が指導し、その他のソフトウェアおよびハードウェアローかもス

レスノンノココンにた空を出かる。 【の105】 なお、ステップS242で否定判別された ときには、ステップS244の処理を行なわずに、その ままステップS150に処理を造める。

\$

(0106) 図12は、この疫形的のタイアログボンクス接示の処理や表示も、プロパティ」のダイアログボックス内の主要部分を示す説明図である。図示するように、排粧総示値P3の第1の表示フィールドf21と第3の表示フィールドf21と数3の表示フィールドf21と数3の表示フィールドf21と観光フィールドf21、f23とが空間となっている。同数示フィールドf21、f23は、第1線施別では、「係長」の使用権を示している。このコンピ

できない。この実施的では、図示するように、「部長」、「保長」に対応する表示フィールド121, 「23は空盤となっていることから、端択できないことが一日でわかる。このため、ゲータ入力の操作性がより一層倒れているという効果を奏する。

[0107] 第3の変形図を次に説明する。第2の変形のでは、排紙改雑館の使用権によって数ポンメールドイ21~131の数ポを制限していたが、これに替えて、この第3の変形倒では、ソータとしての使用の設定によって数ポンメールドf21~f31の数ポを制限する構

[0108]図13は、ダイアログボックス敷示の処理のこの変形図の存録的分を示すフローチャートである。処理が開始されると、燎1実施図と同じ必塑をステップS140まで実行して、その後、RAM32から観み出した金銭データよ1~47の内から指数総形態P3の文

S140まで実行して、その後、RAM32から酵み出した各種ゲータ 41~47の内から排紙地小欄P3の文字列エリア 37に対応する項目を抽出し、これらデークの中にソータとして使用する旨が配値されているか否かを判別する (ステップS342)。ここで、肯定判別された表示画像メモリの表示フィールド「21~「3 1の領域をスペースで置き替える (ステップS344)。その後、第1実施例と同じステップS150に約4)。その後、第1実施例と同じステップS150に約4)。その後、第1票施例と同じステップS150に必

理を進める。 【0109】なお、ステップS342で否定判別された ときには、ステップS344の処理を行なわずに、その ままステップS150に処理を進める。

[0110]図14は、この疫形例のダイアログボックス表示の処理で表示される「プロパティ」のダイアログボックス内の主要部分を示す説明図である。図示するように、排紙場示盤P3のソーケとの表示がなされている第4ないし第7の投示フィールドf24~f27以外の表示フィールドf21~F23,f28~f31は全て迎想となっている。

[0111] 一般に、ソータとしての使用を行なう場合、その使用が設定されていない排稿の発制は對極の出力先として疑択することができない。この第3の変形のでは、図示するように、ソータとしての使用が設定されていない事様収穫部に対応する表示フィーケド121~123, f28~f31は空橋となっていることがらとから、第428~f31は空橋となっていることから、第一タ入

力の操作性がより一層優れているという効果を奪する。 [0112] 第4の変形例を次に設明する。第2の変形例では、排释収納部の使用権によって表示フィールド121~431の被示を制限し、第3の変形例では、ソータとしての使用の設定によってその表示を制限していたが、これに替えて、この第34変形例では、設定された結紙の強強によって表示フィールドf21~f31の数示を制限する構成とした。

50 【0113】図15は、ダイアログボックス表示の処理

「係長」の数倍されたいる辞紙収彿部は強択することが

ュータ10の使用者が「髁長」である場合、

(14)

**年開2000-293333** 

ļ

の「プロパティ」のダイアログボックスDB2には、 「衝撃」、「ಭ都」、「共有」「用紙設定」、「ಭ都設 定」、「ユーティリティ」のも指数のカードCD1, C D2, CD3, CD4, CD5, CD6が用鉄されてい る。これらカードCD1~CD6の内のいずれかが、オ ペレータによって、マクス20を媒体することにより翻 状されて、ダイアログボックスDB1に表示される。 [0119] 図17には、「霏植散危」のカードCD5

が関われたダイアログボックスDB2が倒示されてい 10 る。ダイアログボックスDB2の「幹部設定」のカード CD5には、その中央に、略四角形の図形P11が描か れ、その図形P11の右側には、複数(この倒では、3 つ)の福長の最方形の図形P21, P22, P23が接合され、図形P11の右側には、複数(この例では、5 つ)の複長の最方形の図形P21, P22, P23が接合され、図形P11の右側には、複数(この例では、5 34、P35が被合されている。なお、各図形間の接合 部分のラインは、消去されている。

[0120] 図形P211は、プリンタ110にお応して おり、図形P21~P23は、プリンタ110にセット 20 された3つの銘格段が部に対応しており、図形P31~ P35は、プリンタ110にセットされた5つの単模の 推断に対応している。これら図形P11、P21~P2 3の内部には、それぞれの対応する部分における設定の 内容が表示可能となっている。

[0121] 図形P11、前述したようにプリンタ11 0に対応していることから、その内部には、印朗品質に 関わる基本設定についての情報が表示されている。詳し くは、「印朗品質」、「マイクロクィーブ」、「双方向 印図」、「カラー閲覧」についての情報が、表示エリア

30 E1, E2, E3, E4に表示されている。 [0122] 「印刷品質」は、印刷する解鍵を示すもので、「ドラフト」、「ファイン」、「スーパフィン」、リル・ずれかが表示される。ここで、「ドラフト」、「フィイン」はよび「スーパファイン」は、順に、35 0×360(dot)、7 20×360(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20の(dot)、1 0を20を20できる。

0.0.500 (4.0.1)、1.50.0.500 (4.0.1)、1.50.0.500 (4.0.1) の解像度を示すものである。「マイクロケィーブ」は、ブリンタに個えられる機能であり、異なるヘッドが同一のラインを注査することで1ののドットを個ね打つことにより、印刷の品質を高める40 ことができる。この機能がオンされているかオフされて

いるかが示される。 [0123] [双方向印刷] は、プリンタに偉えられる 機能であり、異なるヘッドが右右双方向から移動するこ とにより、印刷の速度を高めることができる。この機能 がオンされているかオフされているかが示される。「カ ラー顕数」は、色維圧に関わる4種の情報を設定するも ので、「ドライベによる色補正」、「ビデオ/デジタル テレビガメラモード」、「ICM」のいずれかが表示さ

[0124] 上記「印刷品質」、「マイクロウィー

က္သ

のこの変形例の特徴的分を示すフローチャートである。 が埋が開始されると、第1実権例と同じ処理をステップ S140まで実行して、その後、RAM32から野み出 した金値データ 41~47のかから現在使用し得る状態 にある総板の循環を示すデータを抽出し、この総板の配 値によって送れない非様収録的があるか否かを判別する (ステップS442)。ここで、肯定判別されると、そ の述れない非板収解的に対応する表示回像メモリ上の費 ホフィールド 51~51の領域をスペースで置き替 える (ステップS444)。その後、第1実施例と同じ ステップS150に必遇を進める。

[0114] なお、ステップS442で否定判別されたときには、ステップS340処理を行なわずに、そのままステップS150に処理を描める。

[0115]図16は、この窓形®のダイアログボックス被示の范围で投ぶされる「プロパティ」のダイアログバックメックなの主要的分を示す覧等図である。図示するように、結策越示電P2の第1の数ポフィールド「11内のラジオボタンa5がクリックされて、「OHP」の用様が顕伏されている場合、そのOHPの用模は、10ピンケルデビンコットから製出することができず、フェイメダウントレイが対策では、図示するように、フェイスダウントレイに対応した第11の数ポフィールド「31以外の数ポフィールド「21~ド30は全て空艦となっている。このため、10ピンマルチビンコニッドは過程できないことが一目でわかる。このため、ブータ入力の媒体性がより一幅優れているという必果を教する。

[0116]なお、前配第2ないし第4の政形倒では、 印刷条件によって過去不可能となった表示ンイールドド 21~ f 31を空艦で置き換えるように構成されていた が、これら空艦は必ずしも印刷条件に従う固定的なもの とする必要がない。使用者が自分にとって有効な単極先 と判断する表示フィールドについては、特定の操作、例 えば、空機となった表示フィールドのクリック等を行な うことで、その空艦となった表示フィールドを元の存 かまかれた状態に復元して、後示される表示フィールド

[0117]次に、この発明の第2数指例について説明する。第2乗指例は、第1乗指例と比較して、ダイアログボックス被示の処理によって被示される「プロバディ」のダイアログボックスの内容が指摘するだけで、その他のソフトウェブはよびハードウェアについては同一

[0118] 図17は、この第2実施例における「プロパティ」のダイアログボックスDB2を例示する説明図である。このダイアログボックスDB2は、コンピュータネットワーク150に接続される2番目のブリンタ120(ここでは、接種名「PR-11」であるものとする)のブリンタドライベから表示されるものである。こ

の構成を備える。

52

特閏2000−29333

**ブ」、「双方向印刷」、「カラー調整」についての倍換** は、図形P11の上倒に散けたスライドレベー型のボタ ンE10を関盤することで設定される。

[0125] 算細には、図17に示すように、ボタンE れい」と「遠い」の文字が明示されており、スライドレ 上配のように「きれい」と「饿い」といったパラメータ **れに対して、「用板왭類」のデータに他の用紙왭類が設** 定されている場合には、他の複数パラメータ値、具体的 い」の内から躍択した任食の2つのパラメータ値が教示 が、印刷品質がやや劣ることを怠味しており、この「選 10として敷示されるスライドレベーの固縮には、「き り、「きれい」と「速い」の内のいずれかを遊択するこ 値ではあるが、これは、設定される「用紙種類」のデー ハ.) も印刷品質の程度を定めるパラメータ値の一種であ タに「笹通紙」が設定されているときのものである。こ とができる。なお、このボタンE10による選択肢は、 される。なお、ここか「遠い」とは、印刷速度は遠い パーの部分をマウス 20によりドラックすることによ には、「よりきれい」、「きれい」、「標準」、「速

類」、「凝い」といったパラメータ値は、印刷の品質の **ータ値から、前述した「印刷品質」、「マイクロウィー** ブ」、「双方向印刷」、「カラー閲覧」を求める処理を **専作したいる。この状めれ結果が、上記図形P11の内** なお、これら数ポエリアE1,E2,E3,E4片、マ ウスによってクリックされることで、複数の選択肢を格 で、「印刷品質」、「マイクロウィーブ」、「双方向印 **削」、「カラー調整」の各項目の内容を変更することが** 뭘度を段階的に定めるものであり、このスライドレバー 形のボタンE10により一のパレメータ値が踏択される と、このコンピュータ10では、その強択されたパラメ 池するブルダウンメニューが聞く構成となっており、1 [0126] 上記「よりきれい」、「きれい」、「標 部の弦示エリアE1, E2, E3, E4に裁示される。 のプルダウンメニューから所留のものを強択すること

[0127] 図形P21~P23の内部には、「用紙サ イズ」、「用紙粗類」、「印刷方向」についての情報が それぞれ要示されている。これらの表示内容は、「用紙 なお、この実施倒では、図形P21~P23の内部の配 についての情報がわかるように構成されているだけであ るが、これに替えて、第1段拡例と同様に、ラジオボタ / 仲により、図形P21~P23から一を脳状し飾る構 **或とすることで、使用したい給板収納部を選択できるよ** 戦から、「用紙サイズ」、「用紙鑑額」、「印刷方向」 設定」のカードCD4によって変更することができる。

**俳紙収納部に対応しており、その内部にそれら排紙に関** 【0128】図形P31~P35は、哲労したように、

わる情報を表示する構成とすることもできる。なお、図

**示の倒むは、<b>内部に帯に数形を行なっていない。** 1の内 的には、第1実施例と同様に、チェックボックスを設け [0129] なお、図形P31~P35の上部には、印 到部数を設定するためのデータ入力欄E11 が設けられ り、ソータとして使用する旨を表示することができる。 たり、「部長」、「縣長」等で示す使用檔を表示した

パティ」のダイアログボックスは、CPU30により契 行されるダイアログボックス表示の処理ルーチンによっ データを表示して、投示の内容が変化するパーツについ では詳しい説明を省略するが、要は、ベースとなる画像 [0130] 以上のように表示内容が定められた「プロ て表示される。このダイアログボックス投示の処理ルー チンは、第1 実施例のそれとほぼ同じものであり、ここ ては、前回処理時までに配憶した各種データから内容を 定めて数示するように構成されている。

[0131] 以上のように構成されたこの第2映施例で は、「プロパティ」のダイアログボックスDB2が教示 されるが、このダイアログボックスDB1の「幹結数

**給紙収納部に対応した図形P21~P23と、排紙収納 部に対応した図形P31~P35とが、接合した状態に** 定」のカードには、プリンタに対応した図形P11と、 てった脳道ムドト牧形がたる。

[0132] このため、給紙散定と排紙設定の両方を行 なおうとする際に、従来のようにカードの切り替えを行 なう必要がなく、また、給紙、印刷、排紙といった一道 の処理の関わり合いを知ることができることから、デー タ入力の操作性が低れているという効果を奪する。

**応した図形P11の内部に、印刷品質に関わる基本設定** ことができる。この結果、データ入力の操作性がより俀 【0133】また、この第2架施例では、プリンタに対 印刷品質に関わる基本数定についての情報を容易に知る についての情報が安示されていることから、使用者は、

は、マウス20の操作により踏択可能となり、その顕択 することが容易である。この結果、データ入力の操作性 がなされたときに、プルダウンメニューからその情報を **変更しうる構成となっていることから、基本散定を変更** [0134] さらに、それら基本数定についての情報 がより低れている。

[0135] 第2英施例を変形することで、この発明の 奥塩の他の形態について次に説明する。図18は、第2 異栖倒の歿形倒における「プロパティ」のダイアログボ および図形P31~P35が表示されている。 第2実権 ックスDB3を倒示する説明図である。このダイアログ ポックスDB3の「箏笛殼所」のカードCD5には、蛯 2 鉄苞倒とほぼ回換の図形 P 1 1、図形 P 2 1~ P 2 3 例と比較した相違するのは、プリンタに対応する図形P 11に表示される内容が相違する。

50 【0136】図水するよ心に、いの残形図がは、図抜 P

この表示は、選択された給紙収制部から選択された排紙 収納部までを、矢印の付いた線分LNなもで結ぶことで 1.1の内部には、プリンタにおける印刷時の用紙の複送 異路が、矢印の付いた線分LNにより表示されている。

【0137】こうした構成の変形例では、使用者は、ブ リンタにおける印刷時の用紙の搬送経路を知ることがで きる。この結果、給紙の位置や排紙先やその搬送経路を 一日で知ることができる。

[0138] なお、この変形例では、搬送経路を矢印の 象分で表示していたが、用紙が頃に移動していくような アニメーション画像でその被法箱路を示す構成とするい

**て被面であることを示している。こうした構成の政形例** 表示する構成とすることもできる。図19は、排紙され たときの用紙の数菓を示す一例としてのダイアログボッ [0139] さらには、排紙されたときの用紙の投裏を 用紙の片面にハッチングを入れた画像 P P が表示されて いる。そのハッチング面は文魯が描かれているものとし クスロB4を倒示する説明図である。図示するように、 によれば、用紙の表裏を容易に知ることができる。

本発明は、こうした実施例に何等限定されるものではな く、本発明の要旨を逸脱しない範囲において왭々なる態 【0140】以上、本発明の実施例を辞述してきたが、 **兼にて実施することができる。** 

ノステムのハードウェアの概略権成を示すプロック図で 【図1】この発明の第1架箱倒を適用するコンピュータ [図酒の簡単な説明]

ణ [図2] コンピュータ本体16が扱う画像情報から印刷 が行なわれるまでの処理の様子を示すブロック図であ

[図3] 「プロパティ」のダイアログボックスDB1を 例示する説明図である。

[図4] 「ピンネームの編集」のボタンbt1がクリッ クされたときに表示される「ピンネームの編集」のウィ ンドウWDを示す説明図かわる。

**[殴5] ソータとして設定したときの排紙掲示機P3の** 一例を示す説明図である。 【図6】CPU30で実行される情報設定処理ルーチン [図1] ダイアログボックス按示の処理ルーチンを示す を示すフローチャートである。

[図8] ペース画像データDTを示す説明図である。 フローチャートである。

[図9] 各種データ d 1~ d n の付加された後の穀示画 象データを示す説明図である。 [図10] 第1の変形例で表示される「プロパティ」の [図11] 第2の変形例におけるダイアログボックス数 ダイアログボンクス内の主要部分を示す説明図である。 示の処理の特徴的分を示すフローチャートである。

希照2000−29333

(16)

•

[図12] 第2の変形例で表示される「プロパティ」の [図13] 第3の変形例におけるダイアログボックス教 ゲイアログボックス内の主要部分を示す説明図である。 示の処理の特徴的分を示すフローチャートである。

[図14] 第3の変形例で表示される「プロパティ」の [図15] 第4の変形例におけるダイアログボックス教 ダイアログボックス内の主要部分を示す説明図である。 示の処理の特徴部分を示すフローチャートである。

[図1.6] 第4の変形例で表示される「プロパティ」の [図17] 第2実核例における「プロパティ」のダイア ダイアログボックス内の主要部分を示す説明図である。 ログボックスDB2を例示する説明図である。

으

[図19] 排紙されたときの用紙の数裂を示す一例とし [図18] 第2英炻例の歿形例における「プロパティ」・ のダイアログボックスDB3を例示する説明図である。 CのダイアログボックスDB4を例示する説明図であ

[年号の説明]

10…コンピュータ

20 12...CRTF4Aプレイ 16…コンピュータ本体

18…キーボート

20 ... 777

22…フロッピィディスク

24…フロッピィディスクドライブ

31...ROM 3 2 ··· R AM 33…按小回像メモリ

3 5 … キーボードインタフォース 34…マウスインタフェース

36 ... FDC

38 ... CRTC 3 7 ··· HDC

39…プリンタインタフェース 40…ネットワーク制御回路

5 1 …アプリケーションプログラム 4 1 ... HDD

53…プリンタドライベ 52…とデオドライベ 4

54…ラスタライザ

56…くーントーンホジューク 55…包括ドルシューク

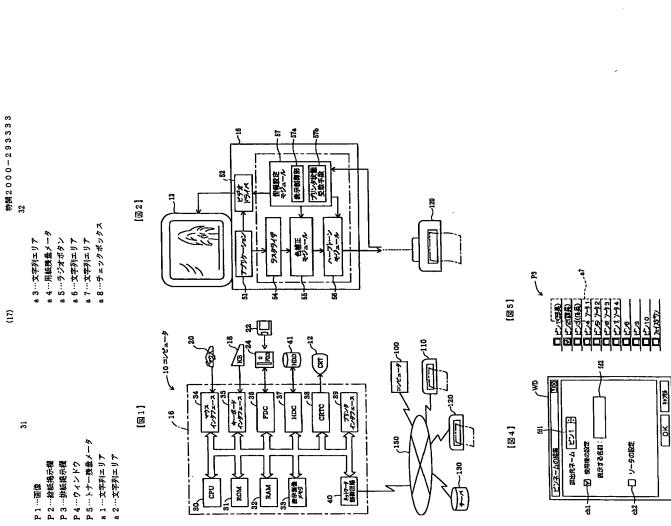
5.7…在熱数原ドジューク 57 a…做示题简恕 57b…ブリンタ状態受取部

100…コンピュータ

110, 120…プリンタ 130…サース

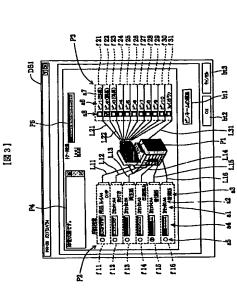
150…コンピュータネットワーク

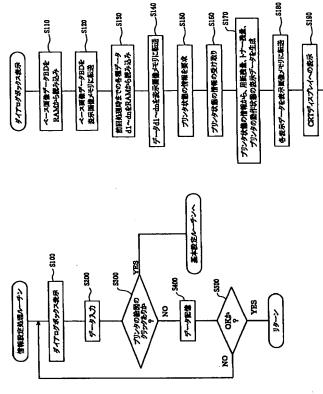
20



[図7]

[9<u>8</u>]

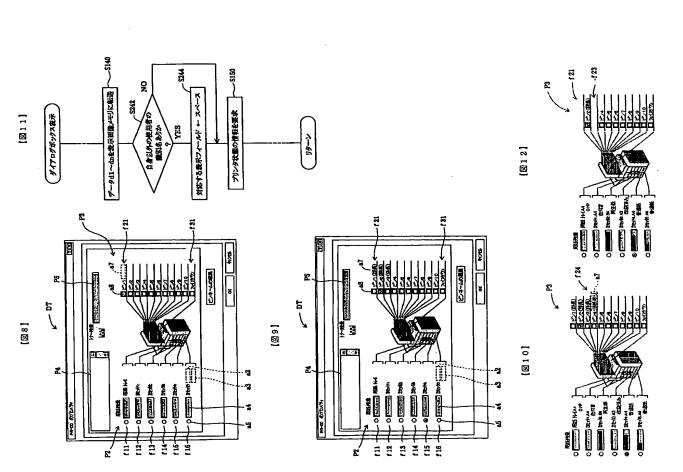




ゲーゲ

**特開2000-293333** 

(13)

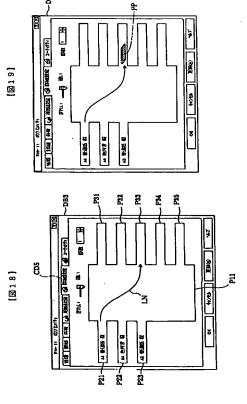


료

対方する表示フィールド ト スペース

プリンク状態の情報を要求

13-12



フロントページの統さ

ドラーム(参考) 20061 AP01 BB10 BB11 C024 C025 C034 C039 C040 C041 HJ03 HJ04 HKO5 HNO5 HN17 HN18 H017

5B021 AA01 AA02 BB01 KK00 KK06 KK07 NN00

5E501 AA01 BA05 CA03 CB02 CB09 DA03 EA05 EA15 EB05 FA08 FA14